



2025年1月28日

各 位

会社名 株式会社ビーアンドピー
住 所 大阪市西区江戸堀二丁目6番33号
代表者名 代表取締役社長執行役員 和田山 朋弥
(コード番号：7804、東証スタンダード市場)
問合せ先 経営管理部部長 近藤 恵太
(TEL. 06-6448-1801)

取締役会の実効性に関する評価結果の概要について

当社は、コーポレートガバナンスの強化に向けた取組みとして、2024年10月期を対象期間とした取締役会の実効性に関する評価を実施いたしましたので、その結果の概要を下記の通りお知らせいたします。

記

1. 実効性評価の方法の概要

社外役員を含む全ての取締役・監査役を対象にアンケートを実施し、全員から回答を得ました。そのうえで、取締役会事務局による回答の集計結果を踏まえ、取締役会における討議を通じて取締役会の実効性に関する分析・評価を実施いたしました。

評価を実施した大項目は以下の通りです。

- ① 取締役会の構成
- ② 取締役会の運営
- ③ 取締役会の議題
- ④ 取締役会を支える体制

2. 分析・評価結果の概要

当社取締役会は、上記の各項目が概ね高い評価となったことから、当社取締役会の実効性については十分に確保されているものと評価いたしました。

また、今回の評価によって新たな課題は抽出されませんでした。取締役会の議題の提案時期や取締役会における議論の内容、社外役員への情報提供や社外役員の連携、取締役・監査役に対するトレーニングについては、これまでの評価結果を踏まえて改善に努めているものの、これまでの評価結果から大きく改善できてはいないため、引き続き課題として取り組むべきことを確認いたしました。

3. 今後の対応

当社取締役会は、今回の実効性評価の結果を受け、確認した課題に対して以下の対応策を実施することにより、取締役会の機能を高め、更なる企業価値の向上に努めてまいります。

- ① 取締役会の議題の提案時期については、検討段階で事前報告の機会を設けるなど、可

能な限り早期の情報共有を行い、取締役会で十分な議論ができるよう配慮する。資料の配布時期についても、期日前に準備できるものについては早期に配布する。

また、2025年10月期からグループ会社ができただけから、グループ全体のリスク管理やコンプライアンス・内部監査・内部統制の状況について適宜報告し、議論する機会を設けるなど、取締役会でより深度のある議論を行えるよう配慮する。

- ② 社外役員への情報提供や社外役員の連携については、2025年1月28日開催の定時株主総会において監査等委員会設置会社への移行、及び、取締役の選任をご承認いただいたことにより、今後は社外役員全員が取締役監査等委員となるため、監査等委員会における常勤監査等委員からの情報提供に加え、社外取締役監査等委員と監査等委員でない取締役との面談の機会や、常勤監査等委員の拠点監査に社外取締役監査等委員が同行する機会を設定し、社外取締役への情報提供の機会を増やす。
- ③ 取締役（監査等委員を含む）に対するトレーニングについては、研修テーマに関するニーズを把握したうえで、全体研修の実施や外部機関が提供する研修プログラムの活用により、取締役の個別のスキルや要望に応じたトレーニングを実施する。

以 上